

令和2年度家畜共済の実績（概要）について

1 搾乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は12千戸、加入頭数は1,044千頭であり、共済金額は327,847百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（602千頭）、栃木県（43千頭）、熊本県（36千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は83千頭、共済金支払額は20,009百万円、被害率（金額被害率）は6.129%となっており、主な病類は運動器病、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、長崎県（10.634%）、鳥取県（9.879%）となっている。

2 育成乳牛

(1) 加入実績

加入戸数は11千戸、加入頭数は777千頭であり、共済金額は211,562百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（570千頭）、岩手県（21千頭）、熊本県（18千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は41千頭、共済金支払額は3,734百万円、被害率（金額被害率）は1.757%となっており、主な病類は新生子異常、循環器病であった。また、被害率が高かったのは、高知県（2.133%）、鳥取県（2.096%）となっている。

3 繁殖用雌牛

(1) 加入実績

加入戸数は35千戸、加入頭数は572千頭であり、共済金額は201,686百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（106千頭）、宮崎県（85千頭）、北海道（66千頭）となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は13千頭、共済金支払額は3,435百万円、被害率（金額被害率）は1.782%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、東京都（5.050%）、兵庫県（2.444%）、山口県（2.408%）となっている。

4 育成・肥育牛

(1) 加入実績

加入戸数は44千戸、加入頭数は2,491千頭であり、共済金額は799,418百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(536千頭)、鹿児島県(319千頭)、宮崎県(241千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は89千頭、共済金支払額は14,335百万円、被害率(金額被害率)は1.871%となっており、主な病類は新生子異常、消火器病であった。また、被害率が高かったのは、大阪府(5.907%)、千葉県(3.584%)、埼玉県(3.527%)となっている。

5 繁殖用雌馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は10千頭であり、共済金額は8,887百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(9千頭)、熊本県(158頭)、岩手県(128頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は294頭、共済金支払額は233百万円、被害率(金額被害率)は2.656%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、宮崎県(12.860%)、熊本県(11.469%)、沖縄県(5.058%)となっている。

6 育成・肥育馬

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は12千頭であり、共済金額は13,558百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(12千頭)、岩手県(166頭)、熊本県(142頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は257頭、共済金支払額は259百万円、被害率(金額被害率)は1.915%となっており、主な病類は循環器病、運動器病であった。また、被害率が高かったのは、沖縄県(21.887%)、山口県(21.616%)、滋賀県(17.197%)となっている。

7 種豚(死亡廃用共済)

(1) 加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は285千頭であり、共済金額は14,964百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は千葉県(56千頭)、宮崎県(50千頭)、茨城県(32千頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は5千頭、共済金支払額は219百万円、被害率(金額被害率)は1.481%となっており主な病類は循環器病、外傷不慮

その他であった。また、被害率が高かったのは、兵庫県（12.166%）、徳島県（8.653%）となっている。

8 群単位肉豚

（1）加入実績

加入頭数は254千頭であり、共済金額は2,982百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は長崎県（107千頭）、愛媛県（58千頭）、宮崎県（40千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は21千頭、共済金支払額は248百万円であり、被害率（金額被害率）は8.773%となっている。また、被害率が高かったのは、沖縄県（23.613%）、広島県（19.609%）、福岡県（17.732%）となっている。

9 特定肉豚

（1）加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は1,887千頭であり、共済金額は20,991百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は千葉県（435千頭）、宮崎県（241千頭）、茨城県（199千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は209千頭、共済金支払額は1,891百万円であり、被害率（金額被害率）は9.569%となっている。また、被害率が高かったのは、長崎県（21.702%）、千葉県（21.179%）、広島県（20.235%）となっている。

10 乳用種雄牛（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は1頭、共済金額は15万円であり、北海道となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

11 肉用種雄牛（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は367頭であり、共済金額は221百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は宮崎県（72頭）、鹿児島県（69頭）、北海道（64頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は21頭、共済金支払額は11百万円であり、被害率（金額被害率）は5.550%となっており、主な病類は循環器病、消化

器病であった。また、被害率が高かったのは、福岡県（102.616%）、栃木県（28.878%）、大分県（21.791%）となっている。

12 種雄馬（死亡廃用共済）

（1）加入実績

加入頭数は346頭であり、共済金額は318百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（292頭）、熊本県（31頭）、岩手県（7頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった頭数は18頭、共済金支払額は21百万円、被害率（金額被害率）は7.306%となっており、主な病類は循環器病、消化器病であった。また、被害があったのは、北海道（7.711%）、熊本県（7.652%）となっている。

13 乳用牛

（1）加入実績

加入戸数は12千戸、加入頭数は1,225千頭であり、加入頭数の上位3県は北海道（787千頭）、岩手県（38千頭）、熊本県（36千頭）となっている。また、共済金額は28,895百万円となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は1,175千件、共済金支払額は15,675百万円、被害率（金額被害率）は54.183%となっており、主な病類は泌乳器病、生殖器病であった。また、被害率が高かったのは、大阪府（96.933%）、静岡県（88.251%）、茨城県（88.239%）となっている。

14 肉用牛

（1）加入実績

加入戸数は44千戸、加入頭数は、1,575千頭であり、共済金額は20,423百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県（272千頭）、宮崎県（203千頭）、北海道（172千頭）となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は1,175千件、共済金支払額は12,085百万円、被害率（金額被害率）は58.746%となっており、主な病類は呼吸器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、福井県（83.284%）、青森県（83.178%）、神奈川県（81.155%）となっている。

15 一般馬

（1）加入実績

加入戸数は1千戸、加入頭数は19千頭であり、共済金額は358百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道（18千頭）、岩手県（256

頭)、熊本県(204頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は13千件、共済金支払額は214百万円、被害率(金額被害率)は59.949%となっており、主な病類は消化器病、外傷不慮その他であった。また、被害率が高かったのは、徳島県(200.000%)、岡山県(101.619%)となっている。

16 種豚(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入戸数は229戸、加入頭数は57千頭であり、加入頭数の上位3県は千葉県(31千頭)、宮崎県(9千頭)、山形県(5千頭)となっている。また、共済金額は169百万円となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は6千件、共済金支払額は50百万円、被害率(金額被害率)は29.327%となっており、主な病類は生殖器病、呼吸器病であった。また、被害率が高かったのは、広島県(90.594%)、長野県(86.084%)となっている。

17 乳用種雄牛(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入頭数は1頭、共済金額は2万円であり、北海道となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象はなかった。

18 肉用種雄牛(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入頭数は339頭であり、共済金額は13百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は鹿児島県(78頭)、宮崎県(72頭)、北海道(53頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は102件、共済金支払額は1百万円、被害率(金額被害率)は9.860%となっており、主な病類は運動器病、消化器病であった。また、被害率が高かったのは、福岡県(118.666%)、岩手県(12.956%)、鹿児島県(11.607%)となっている。

19 種雄馬(疾病傷害共済)

(1) 加入実績

加入頭数は350頭であり、共済金額は8百万円となっている。また、加入頭数の上位3県は北海道(297頭)、熊本県(31頭)、青森県(6頭)、岩手県(6頭)となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった件数は119件、共済金支払額は1百万円、被害率(金額被害率)は19.145%となっており、主な病類は運動器病、消化器病であった。また、被害があったのは、岩手県(24.520%)、熊本県(22.336%)、北海道(19.352%)となっている。